

## 2003年9月の東北地方の天候

### 【9月の特徴】

- ・台風第14号による強風・高波
- ・中旬の高温、下旬の低温

#### (1) 概況

中旬は移動性高気圧に覆われて晴れの日が続いたが、上旬や下旬は気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。13~14日には台風第14号が日本海を北東に進んだため、東北北部を中心に強風・高波となり、秋田県や青森県で被害が発生した。

上旬から中旬にかけては残暑となる日もあり、特に中旬は高温となつたが、下旬になると日本付近に強い寒気が南下し、低温となつた。

月平均気温は平年並。月降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。月間日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で平年並。

#### (2) 天候経過

**上旬**： 低気圧や前線の影響を受け易く、東北北部を中心に曇りや雨の日が多かったが、東北南部は晴れて真夏日となる日もあった。

平均気温は平年並。降水量は東北北部で多く、東北南部で少ない。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で少ない。

**中旬**： 期間の初めは、前線が東北地方に停滞し曇りの所が多かったが、東北南部では真夏日となる所もあった。期間の中頃は、移動性高気圧に広く覆われて晴れたが、期間の終わりには前線が東北地方を南下し、曇りや雨となつた。

なお、13~14日に日本海を北東に進んだ台風第14号の影響で東北北部を中心に強い風が吹き、秋田県や青森県で強風や高波による被害が発生し、秋田県では1名が死亡した。

平均気温は高い。降水量は少ない。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。

**下旬**： 21~22日は台風第15号が本州の南海上を北東に進んだため、東北南部を中心に雨となつた。その他の日も気圧の谷や前線の影響を受け易く、曇りや雨の日が多かった。

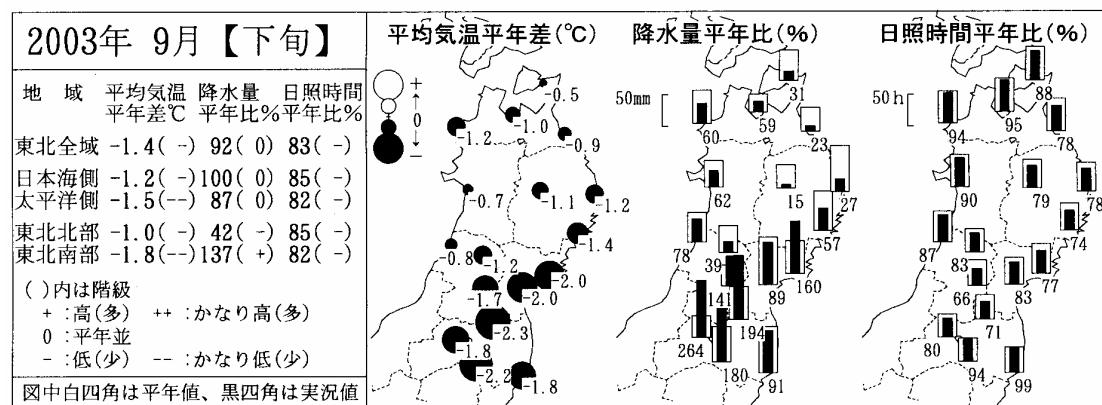
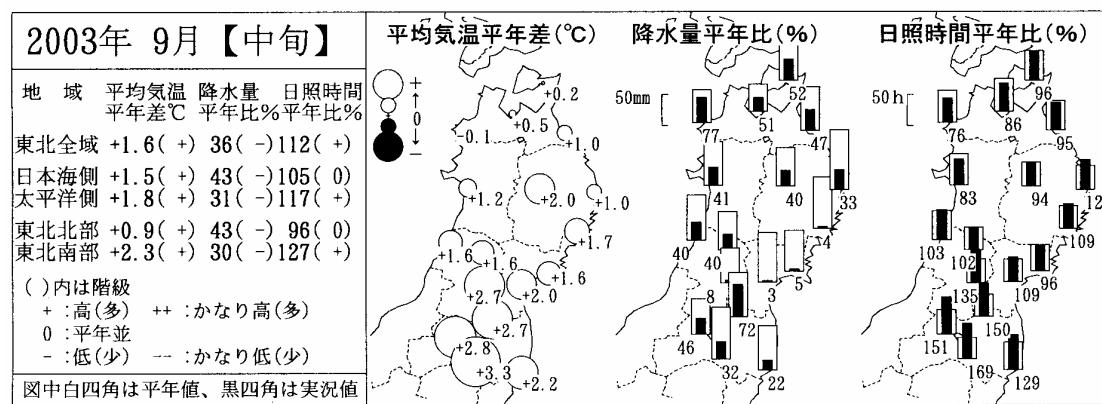
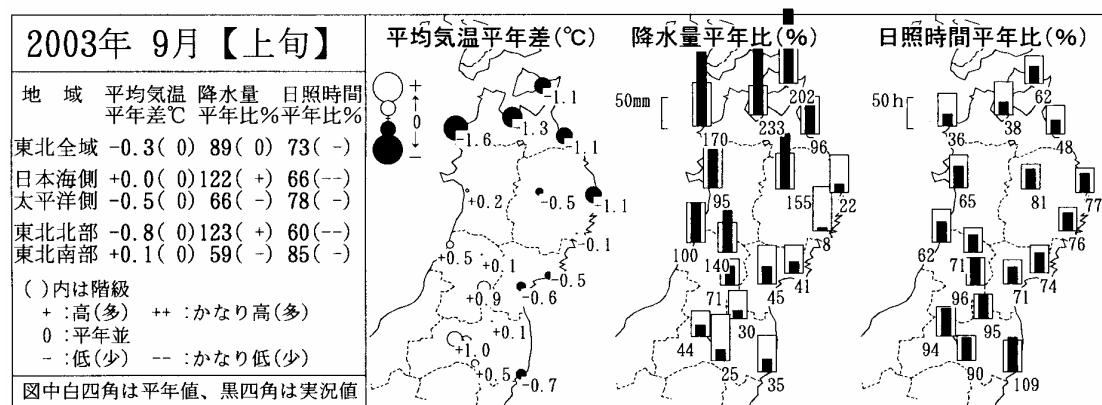
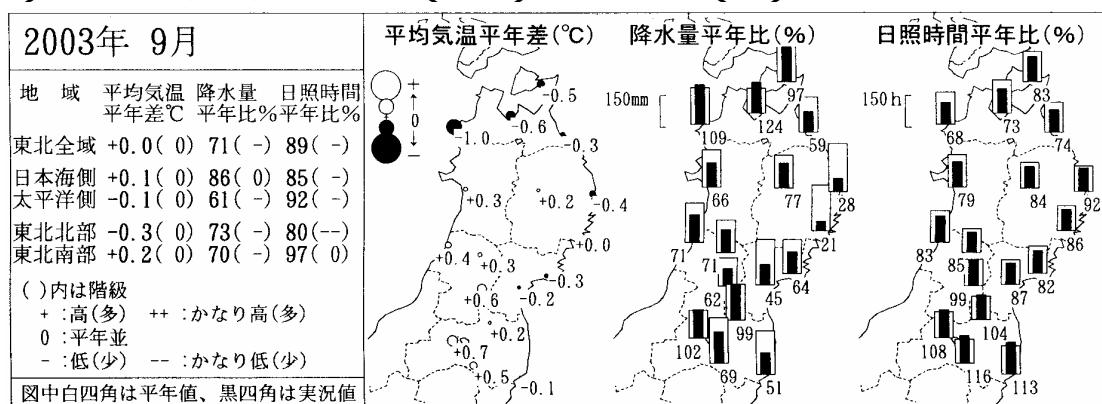
また、期間の前半は日本付近に強い寒気が南下し、低温となつた。

平均気温は東北北部で低く、東北南部でかなり低い。降水量は東北北部で少なく、東北南部で多い。日照時間は少ない。

注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。  
細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注を参照して下さい。

### (3) 2003年9月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方

東北太平洋側：青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

#### (4) 月気候表(2003年9月)

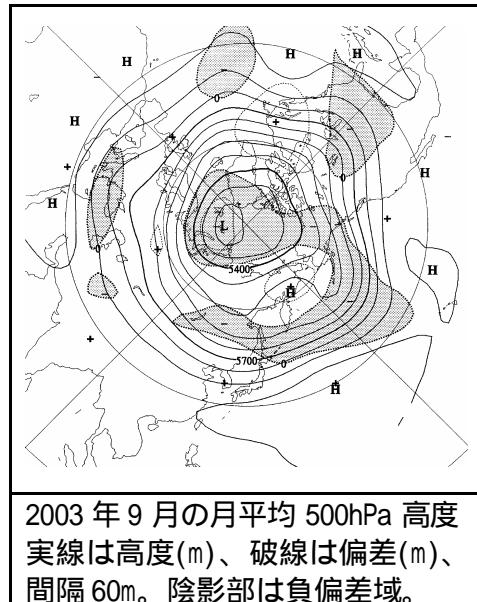
地 点	月平均気温(平年差) 階級	月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)		
		mm	%	階級	h	%	階級
青 森	18.3 (-0.6)	148.0	(124)	+	117.1	(73)	*
深 浦	18.1 (-1.0)	191.5	(109)	0	106.4	(68)	*
む つ	17.5 (-0.5)	168.0	(97)	0	119.2	(83)	
八 戸	18.3 (-0.3)	99.0	(59)		107.2	(74)	
秋 田	20.2 (+0.3)	117.0	(66)		122.8	(79)	*
盛 岡	18.5 (+0.2)	120.5	(77)	0	104.1	(84)	
大 船 渡	19.3 (0.0)	46.0	(21)	*	101.9	(86)	
宮 古	18.2 (-0.4)	65.0	(28)	*	113.2	(92)	0
仙 台	20.2 (-0.2)	98.0	(45)		104.4	(87)	
石 巻	19.6 (-0.3)	105.0	(64)		109.9	(82)	
山 形	20.3 (+0.6)	83.5	(62)		123.9	(99)	0
新 庄	19.3 (+0.3)	109.0	(71)		95.3	(85)	
酒 田	20.9 (+0.4)	131.5	(71)		124.1	(83)	*
福 島	20.9 (+0.2)	167.5	(99)	0	117.4	(104)	0
若 松	20.6 (+0.7)	136.5	(102)	0	135.3	(108)	+
白 河	19.6 (+0.5)	148.5	(69)		128.7	(116)	+
小名浜	21.2 (-0.1)	104.5	(51)		152.8	(113)	+

観測値欄の記号は、×：欠測 )：欠測日を含む -：現象なし ---：観測をしていない  
階級は +：高い(多い) 0：平年並 -：低い(少ない) \*は「かなり」を表す

#### (5) 2003年9月の循環場の特徴

月平均 500hPa 高度では、極東域の中・低緯度は広く正偏差に覆われた。一方、バイカル湖からアリューシャンの南にかけては東西に負偏差が広がった。日本の南の太平洋高気圧の勢力は強く、西や北へ強く張り出ましたが、日本の西は気圧の谷となった(西谷)。

東北地方は、低気圧や前線の影響を受け易く、東北北部を中心に曇りや雨の日が多かった。また、中旬は高気圧に覆われ晴れたり、南からの暖かい空気が流れ込んだため高温となったが、下旬の前半に日本付近に強い寒気が南下し、気温が急激に低下した。



注)階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000年の30年間ににおいて出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

## ( 6 ) 月統計値の極値・順位の更新

( 月平均気温、月降水量、月間日照時間の 3 位まで。 )

### 月降水量 少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最小(mm)(年)	統計開始年	平年値(mm)
1 位	大船渡	46.0	71.0(1969)	1963	218.7
	白河	148.5	160.0(2001)	1994	215.9

### 月間日照時間 少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最小(h)(年)	統計開始年	平年値(h)
3 位	新庄	95.3	64.6(1997)	1986	112.3
	深浦	106.4	83.3(1989)	1940	155.4

## ( 7 ) 台風第 14 号による日最大風速・日最大瞬間風速の極値・順位の更新

( 日最大風速、日最大瞬間風速の 3 位まで。

ただし、むつは統計期間が短いため 1 位に該当した場合のみ示す。 )

### 日最大風速の極値・順位更新

順位	地点名	最大風速 (m/s)(風向 16 方位)	起日	これまでの最大 (m/s)(風向 16 方位)(年)	統計開始年
2 位	青森	18.9( SW)	13	29.0( SW) (1991)	1990
	秋田	18.7( SW)	13	25.6(SSW) (1991)	1990

### 日最大瞬間風速の極値・順位更新

順位	地点名	最大瞬間風速 (m/s)(風向 16 方位)	起日	これまでの最大 (m/s)(風向 16 方位)(年)	統計開始年
1 位	むつ	27.4( W)	14	27.3( SW) (1999)	1999
2 位	青森	34.0( SW)	13	53.9( SW) (1991)	1990
3 位	秋田	32.3(SSW)	13	51.4(SSW) (1991)	1990